

ケアマネ通信おびひろ

第59号

目次

1. 合同研修会「薬剤師×ケアマネのためのケアカフェ」
2. いやしのオフタイム
3. ケアマネの輪
4. おしらせ



合同研修会「薬剤師×ケアマネのためのケアカフェ」

平成31年 3月13日(水) 19:00～

グリーンプラザで薬剤師さんと「つながる」をテーマにケアカフェを開催しました。ジャズの流れる中、コーヒー等を飲みながらテーマに沿って会話を楽しんでいただきました。薬剤師会から、わかりやすく会の活動の説明もしていただき、有意義な時間が過ごせました。

この度、大変恐縮ながら、ケアカフェ恒例の名誉ある賞「MVS (Most Valuable 質問)」を頂戴しました。グループワークのなかでの何気ない一言でしたが、MVSに推薦して頂いた「すずか調剤薬局 松永様」には「目からうろこだった」ようでした。

失礼を承知で申し上げますが私個人的には、調剤薬局は「病院でもらった処方箋を渡したら薬を出してもらえるところ」というイメージでしかありませんでした。ですが調剤薬局の方々は「あの人最近来ないね。」「ずっと同じ薬を処方されているけど、根本的な原因は栄養食地面じゃないかな。」など患者さん一人ひとりしっかりと見ているそうです。また店頭に並んでいる食品や健康グッズ、実はあれは患者さんの生活が良くなるようにと、来る人の傾向に合わせて厳選して揃えられた薬剤師さんからの思いが詰まったメッセージだったのです。どのグループでも薬剤師さんからは「調剤薬局の建物の領域を超えて患者さんに関わりたい。」と言う声が上がっていたようですが、今回は患者さん・利用者さんのために、薬剤師さんとケアマネが繋がり“良い仕事”ができそうだなと思える大変良い時間でした。

機会があれば積極的に薬剤師さんに相談してみます。こちらの方こそ「目からウロコ」です。

地域包括支援センター 帯広社会福祉協議会 宮本 拓也



いやしのオフタイム

みなさん、こんにちは、いつも大変お世話になっております。平成29年からケアマネージャーとして勤務しています。以前は老健の相談員をしていました。

趣味らしい趣味はないのですが、あえて、はまっていることをあげるとしたら「韓国」にはまっています。いわゆる「韓流ドラマ」です。録画して撮りためたものをひたすら見続けます。たくさん撮り貯め過ぎて、見きれないときは10話くらい飛ばしてみたり(あまりストーリーが進んでいないのでへっちゃらです。)、早送りしながら見たりすることもあります。もはや中毒ではないかとも思います。「予想通りの展開からの大逆転」「ドロドロすぎる人間関係」「非現実の世界」など日常では感じられないものを感じることができるからやめられないのでしょうか？ドラマ好きが転じて、去年の夏に、韓国旅行も行ってきました。自宅で、チーズダッカルビ、キンパ(韓国海苔巻き)、ビビンバを作って食べたり、韓国食器をあえて使って、韓国気分を味わっています。これが恥ずかしながら私の癒しのオフタイムです。

オンの時間も充実することができるように、今後も介護支援専門員として成長できるように頑張っていきたいと思えます。

居宅介護支援事業所 白樺 高橋香織

ケアマネの輪

「こころのふるさとに」

居宅ふるさとで勤務しています本川と申します。担当人数はそれほど持っていませんが、ケアマネとしては10年ほどさせて頂いています。当初は一人ケアマネの事業所でしたが、管理者を交代し2人体制で業務を行っております。

ふるさとの理念は「あなたの第二のふるさとであるために」と掲げており、利用者の皆様には安心と信頼をいただけるよう日々努めていますが、これでいいのだろうかと思うケース等もあるため、皆さんにご指導頂きながら日々取り組んでいきたいと思えます。

居宅介護支援事業所ふるさと 本川耕志

～お知らせ～

帯広市介護認定審査委員

帯広市介護認定審査会委員を募集しています。

要件

- 本会会員であること
- 本会を代表して、審査会委員を担えること
- 所属事業所から許可が得られること

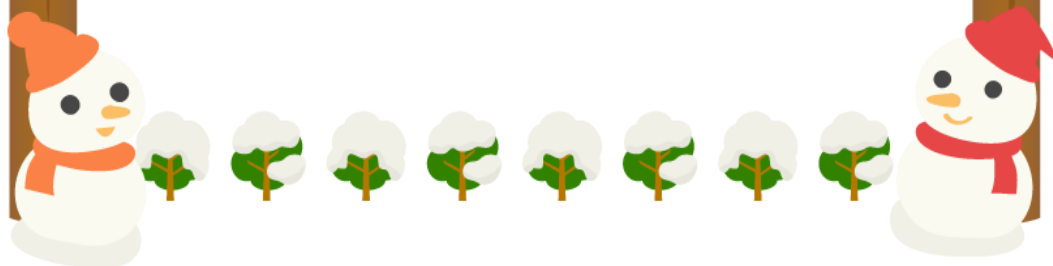
期間等

- おおむね3か月以上(場合により継続あり)

お問合せ

- 事務局:帯広市社会福祉協議会

金井 0155-21-3292



【帯広市介護支援専門員連絡協議会からのお願い】

★連絡先や勤務先が変わったり、名字が変更になった場合、HPにある「入退会・変更届出書」の書式を活用し、速やかに届出てください。

★会員への情報配信は可能な限りメールでの配信をお願いいたします。メールアドレスの登録についてもご協力をお願いします。

★新規入会は随時受け付けています。入会申し込み書はHPから入手できますので、詳細については事務局までお問合せください。

事務局担当：金井（帯広市社会福祉協議会）

編集後記



毎年、多職種とのコラボ企画を実施していますが、今年は薬剤師さんとのコラボを行いました。

自分としては、ぶっちゃけた話もできたので、終始笑顔で和気あいあいと交流ができたんじゃないかと思っています。

またこんな楽しい企画を練りたいので、皆さんぜひ参加してください。

癒しのオフタイム、ケアマネの輪の記事掲載希望者がいましたら、お気軽にお問合せください。